

VoL.2
2016冬

和

なごみ

Miyata Eye Hospital
Communication Magazine

特集

検査あれこれ
散瞳検査(さんどうけんさ)

耳より 東京大学眼科学教室教授
相原 一先生

ご存知ですか?この病気!
「眼瞼けいれん」

撮影：中村ヤス子（韓国岳から望む高千穂峰と新燃岳火口）

特集 検査あれこれ 散瞳検査(さんどうけんさ)

新春のお慶びを申し上げます。本年もよろしくお願いいたします。

今回は散瞳検査についてご紹介いたします。

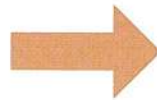
明るい場所では、瞳孔(黒目)が小さくなり、暗い場所では大きくなるという現象はご存知の方が多いと思います。これは、眼に入る光の量を調節しているためです。

「目薬をつけて瞳を開く検査」を散瞳検査といいます。散瞳検査は大きく2つの目的があります。

黒目部分が大きく開きます



散瞳前



散瞳後

1 眼の奥の状態を診るとき

白内障や飛蚊症、糖尿病網膜症、加齢黄斑変性、緑内障などの眼底疾患の場合、眼の奥の状態を診る必要があります。

散瞳薬を点眼することによって、眼の奥の状態をしっかりと診察することができます。

2 安定した屈折値を得るための検査をするとき

特に子供の場合、焦点を合わせる力(調節力)が強く、近視・遠視・乱視(屈折)の安定した値を得ることができない場合があります。

散瞳薬を点眼し調節力を弱めてから、屈折検査を行うことで、安定した屈折値を測定することができます。

散瞳前の屈折では、近視の値を示したが、点眼後の検査では遠視の値を示すこともあります。遠視と近視では治療方法が異なりますので、大変重要な検査の1つといえます。

この検査は、眼鏡処方検査をする時など大人でも行うことがあります。

！注意

★瞳が開くまで概ね20分～30分を要します。薬剤によっては、90分かかるものもあります。しっかり散瞳してから次の検査や診察になります。

★散瞳検査後は、まぶしさを強く感じたり、手元が見えにくくなります。**お車の運転はお控えください。**

元に戻る時間は使用する薬剤と個人差がありますが、4～5時間で戻るものと3日～1週間続く薬剤もあります。





医師紹介

相原 一 (あいはら まこと) 先生

東京大学眼科学教室教授



平成27年4月東京大学眼科学教室教授に就任されました。ご専門は緑内障で、この分野のトップランナーとしてご活躍中です。

先生は鹿児島のご出身で、趣味は釣り、登山、昆虫採集。珍しい蝶の生息地まで出かけ、追いかけてすぎて携帯の電波が届かず心配されたこともあったそうです。

NHK「きょうの健康」という番組では、白内障や緑内障について解説されておられましたので、“どちらかでお見かけした先生!?” という方も多くいらっしゃるのではないのでしょうか。

シリーズ

ご存知ですか? この病気!

1 専業主婦 A子さん

去年の夏ごろから「まぶしさ」と「眼の乾き」を自覚するとともに、眼を閉じていたほうが楽に感じるようになりました。

眼を閉じると
楽だけど
疲れかしら?



2 近所の眼科に行ったところ、ドライアイと診断を受け、治療のため点眼を続けたが、症状はほとんど改善しませんでした。

その後2~3ヶ所の他の眼科を受診しましたが、どこでもドライアイと言われるだけでした。



3 今年の春ごろから、歩行中、運転中に眼をつぶってしまうことが多くなりました。このため運転中に追突事故を起こしてしまいました。



4 がんけん 診断『眼瞼けいれん』

- まぶたを閉じる筋肉(眼輪筋)が過剰に緊張して開きにくい状態です。今のところ原因は不明ですが、安定剤など薬剤性の場合もあります。この診断がつくまでに、ドライアイとして治療されることが多い疾患です。治療は眼輪筋を麻痺させる注射を行いますが、効果が不十分である場合、眼輪筋の一部を切除する手術を行うことがあります。

眼輪筋を麻痺させる注射…ボトックス注射

この注射は、筋肉を麻痺させる作用があり、まぶたの筋肉に注射することでけいれんを鎮めます。効果は3ヶ月ほどで消失しますので定期的に再注射する必要があります。

Information

花粉症による アレルギー性結膜炎



花粉症の代表的なものとして、スギ花粉によるアレルギー反応がよく知られています。南九州では、1月の下旬から2月初めにかけてスギ花粉の飛散が始まります。毎年、鼻水・くしゃみ、眼のかゆみなどに悩まされている方も多いのではないのでしょうか!?

花粉症によるアレルギー性結膜炎の治療は、かゆみの症状を軽くすることが中心で、抗アレルギー点眼薬が、主に使われます。

『初期療法』という考え方から、花粉飛散時期の約2週間前から、または症状が少しでも出てきたら、抗アレルギー点眼薬による治療を始めることで、花粉飛散ピーク時の症状が軽くなります。

毎年花粉症がひどい場合は、**症状が**



**あらわれる前に受診
されることをおすすめ
します。**

学会活動報告

◆ 第69回 日本臨床眼科学会

- ・ 増殖糖尿病網膜症に対する手術戦略
～増殖膜処理～
- ・ 症例から学ぶ角膜感染症の治療戦略
- ・ 周術期における抗菌点眼薬の結膜嚢常在菌
に対する経時的影響
- ・ Laser in situ keratomileusis と
photorefractive keratectomy 術後
10年の安定性の比較
- ・ 超広角眼底自発蛍光画像を用いた網膜色素
変性症の新しい評価法
- ・ 全層角膜移植術と角膜内皮移植術における
術後長期の視機能の比較
- ・ 周辺部浅前房眼の前向き研究の中間解析：
角膜内皮細胞密度と隅角鏡所見の変化

◆ 第31回 日本視機能看護学会

- ・ 日帰り白内障手術の実態調査と適応ガイド
ラインの評価

一部抜粋して紹介させて頂いております。
上記紹介のほか、論文発表、専門書への投稿を
行っています。
詳しくはホームページをご覧ください。

光あるよろこびをあなたに

M 医療法人 明和会

鹿児島宮田眼科

鹿児島市西田1丁目5-1

宮田眼科病院

宮崎県都城市蔵原町6-3

予約センター (鹿児島) 099-286-1233 (都城) 0986-46-1200

ホームページ <http://www.miyata-med.ne.jp>